



上甞

活発な意見交換で
まちづくりを語り合いました

1月22日(木)、上甞地区にほかの地区から住民代表者を招き、地区間交流事業がありました。当日は、上甞地区の取組事例の発表や黒マグロの養殖場視察、意見交換があり、参加者らは自分たちのふるさつを見つめ直す良い機会となりました。



祁答院

ふるさとの歴史を
改めて知った「歩こう大会」

1月25日(日)、各地区コミュニティ協議会主催によるふるさと歩こう大会が開催されました。当日は小雪が舞い、景色はうっすらと雪化粧。参加した子どもたちは、道すがら、説明される史跡などの話に、驚いたり、うなずいたりしていました。



川内

着物の魅力を
全国へ発信!

1月12日(月)、鹿児島純心女子大学で、NHKラジオの公開生放送がありました。同大学着装礼法部の部員10人が着物の魅力などを全国に発信。部長の岡山倫子さんは「着物は人生の宝物。着ることで自然と背筋が伸びます。」と語りました。



久来

農業後継者頑張っています
入来自営者クラブ

若手就農者で組織する自営者クラブ。中之原の茶畑の一区画に試験的に作付けしたサトイモを昨年11月から数回に分けて収穫しました。本業のキンカン・茶・畜産業の合間で会員一丸となった取り組み。予想外の収穫量に手応えを感じていました。



▶手動式ポンプによる消火操法、シーソーの要領で水を押し出し放水



▶歴史資料館2階での火災発生を想定した実践訓練



川内

火災から大切なものを
守るために

1月6日(火)、市内の3地域で消防出初式があり、市消防局や各消防団などによる操法実演や救助訓練が披露されました。また、1月26日(月)、川内歴史資料館で、文化財防火デーに伴う消防演習があり、貴重な文化財を火災から守るため、参加者らは真剣に取り組んでいました。



▶観客の声援を浴びながら、力走する東国原宮崎県知事



会場では特産品の販売や豚汁などが振る舞われました。



東郷

梅のつぼみが膨らむ季節
寒さに負けず完走を目指して

1月25日(日)、とうごう天神梅マラソン大会が開催されました。雪が舞うコンディションの中、933人が参加。それぞれの目標を目指し力走。特別ゲストの東国原宮崎県知事、猫ひろしさんもランナーと一緒に汗を流し、沿道の声援に答えていました。



祁答院

雪が舞う中
11区間をタスキでつなぐ

1月1日(木)、7自治会で競う第47回蘭牟田地区一周駅伝大会がありました。当日は、雪が降るなど最悪の条件でしたが、選手たちは沿道の声援を受けながら力走し、懸命にタスキをつなぎ、すべての自治会が、見事完走しました。



1月11日(日)、樋脇町市比野にて。20m近くあるやぐらが勢いよく燃え上がり、参加者からは大きな歓声(右写真)。



1月7日(水)、里町にて。各家庭の門松飾りなどで作ったやぐらに点火。炎が夜空に舞い上がる幻想的な雰囲気(左写真)。



下甞

健康づくりを兼ねて
子どもも大人も力走

1月25日(日)、長浜の緑地公園で、新春かこのロードレース大会が開催されました。当日は、2歳から56歳までの幅広い年齢層のランナー約180人が参加。ゴールした後は、食生活改善推進員の方々が作った温かい豚汁が振る舞われました。



1月6日(火)、入来町浦之名にて。参加者の中には、竹の先に結び付けた焼き網で、炎と格闘してもちを焼く姿も(右写真)。



1月11日(日)、東郷町南瀬にて。寒風の中にもかかわらず、子どもから高齢者まで多くの方が参加。炎の前で一年の無病息災を祈願(左写真)。



各地区の鬼火たき〜今年一年の無病息災を祈つて〜